

黄色いハンカチ作戦

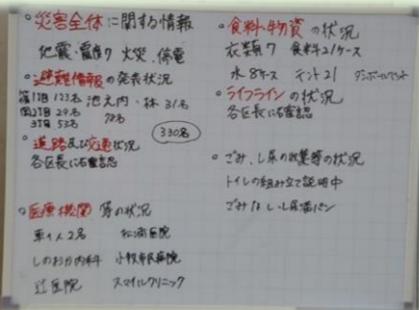


日頃から両隣・向こう三軒の繋がりを大切にしましょう！備えあれば憂いなし！

総務班



- 運営委員会の事務局業務
- 災害対策本部との連絡調整
- 安否確認等問合せへの対応



良かった点
初めてやったが、臨機応変に対応することが出来た。
効率よく仕事が出来た。

今後、工夫が必要な点
隊員同士の連絡がとれないので無線機（ロング波）が必要
避難者名簿の改善（様式7⇒家族構成は、避難者の方が解りやすい。
様式8⇒もっと解りやすく、見やすく（性別）
受付をした人、してない人の区別をする。（ワッペン、腕輪等）
住民全名簿（緊急時居住名簿）を管理維持するのか？

広報班



良かった点
スクールの子供達が広報車でアナウンスをしてくれた。
みんな、それぞれ意見を出し合ってくれた。
各班のブースが解かりやすい説明をしてくれた。
参加者が自由に見学できたところが良かった。

- 被害情報や災害情報等の収集・整理
- 避難者への情報伝達
- マスコミへの対応



今後、工夫が必要な点
掲示板があると良いと思った。
実際家族へのやりとりは掲示板が重要になると思う。
文字を大きく書く必要とスペースも必要と思う。

施設管理班



- 施設の安全点検と危険箇所への対応
- 避難者名簿の作成、管理
- 避難所の防犯対策、環境整備



良かった点	今後、工夫が必要な点
纏まりがあり、スピーディーに進行した。	パーテーション設置位置の目印、通路確保を協力し合い
興味を持って参加出来たこと。	効率良き行動が必要であった。（配置図を図面に残すとよい）
お互いのコミュニケーション、協力がとても良かった。	パーテーションの収納方法の見える化（写真入りの説明書）
一柳さん（班長）の司会進行がとても良かった。	緊急時の「鍵」対応

食糧・物資班



- 備蓄物資等の配布
- 食料・物資の調達、受入れ、管理、配布
- 炊出しの対応

良かった点	今後、工夫が必要な点
皆の協力性が素晴らしかった。	備品（カッター等の確保と保管）の場所の明確化
	刃物にストラップ等をつける。（危険防止、紛失防止）
	荷物の箱に在庫を記入する用紙を貼る。
	保管場所の確保。
	高齢者対応の食品の確保

救護班



- 救護に関する活動
- 健康管理活動
- 救護所・医療機関との連携



良かった点

三角巾の使い方が意外と難しいが2、3回やると出来た。
応急担架は、棒2本と毛布で簡単に作成、乗ってみると傷病者に優しい。

今後、工夫が必要な点

避難所で活動、お手伝い出来る人が沢山必要
一部の人しか出来なかった。

衛生班



- 生活用水の確保
- トイレ・ごみに関する対応
- その他の衛生活動に関する対応



班名

良かった点

地域の方と協力してトイレの組立を学ぶことが出来た。
マニュアル書に絵がついていたので解かりやすかった。
多くの参加者に見てもらえて良かった。
便器に座る体験が良い。

今後、工夫が必要な点

見学者が多く、スペースが狭かったので、後ろの方は見づらく
説明の声も聞こえなかった。(次回は設置場所検討する)
トイレを体験したい人が多かったので、簡易式トイレを
増やすといい。マンホール式トイレ必要
本番の時の設置場所を決めておくと良い。
ハンマーが無かった。

誘導班

- 避難者を避難所(体育館など)所定の場所への誘導
- 避難車両の校庭への誘導及び校庭の駐車位置への誘導
- 緊急車両、物資搬入車両、支援車両の誘導



班名

良かった点

自由度があった。
自分から動けた。
言われた仕事が出来た。
困った人が少なかった。
あいさつが出来た。
一生懸命やれた。

今後、工夫が必要な点

長時間プラカードを持っているのは大変なので、次回は
立てて置いておけるようにする。
消防車の誘導する声が小さかった。
ペットの扱いが解らない。
外国人への対応

要配慮者支援班



- 避難所での移住空間の設定や情報提供
- 福祉避難室の設置
- 福祉関係の専門的な技術・知識者との連携支援



班名	良かった点	今後、工夫が必要な点
要配慮者支援班	<p>ダンボール組立ベットは良かった。気付ける人が沢山 要配慮者の為の椅子があった。 組立ベットは丈夫でグッド 車いす体験は一体感が出来て良かった。 声かけが大切であることがわかった。 押してもらう心遣いが嬉しい。 中学生の活躍が素晴らしかった。感謝</p>	<p>ベットの枕が欲しい。 ダンボールパーテーションはグラグラして安定性不足 もう少し大きい方が良い。 ダンボールだけでは固いため、次回は毛布等用意すると良い</p>

会場の様子

